

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) ケーズデンキ亀岡店	階数	地上1F
建設地	亀岡市 大井町南部土地区画整理	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	30 人
地域区分	5地域	年間使用時間	3,640 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	
竣工年	2018年5月 予定	評価の実施日	2017年10月29日
敷地面積	8,309 m ²	作成者	高島邦嘉
建築面積	3,675 m ²	確認日	2017年10月29日
延床面積	3,574 m ²	確認者	高島邦嘉

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★☆☆☆☆

S: ★★★★★☆ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 77%
③上記+②以外の 77%
④上記+ 77%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Qのスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.5

LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合 本物件は、亀岡市に計画される物販店舗である。節水器具や高効率機器の採用により、建物の使用エネルギー低減へ配慮した計画としている。	その他 -	
Q1 室内環境 ・冬期の室温設定について配慮している。 ・全面的に規制対象外及びF☆☆☆☆の材料を使用している。	Q2 サービス性能 ・空間の形状にゆとりを設け、自由さを確保している。 ・高寿命な材料を使用し、建物の耐久性に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) ・周囲の街並みに調和させている。
LR1 エネルギー ・高効率機器を採用し、敷地内のエネルギー使用量の削減に貢献している。	LR2 資源・マテリアル ・節水器具を採用している。 ・内装材にリサイクル資材を使用している。	LR3 敷地外環境 ・燃焼設備の採用を避け、大気汚染防止に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される